

芹 沢 銑 介 美 術 工 芸 館

国見キャンパス

手仕事の風景 -新収蔵・東北陶磁と芹沢銑介作品-

会 期 ～令和7年1月31日(金)
 開館時間 10:00～16:30 (入館は16:00まで)
 休 館 日 会期中の土・日・祝日、
 大学入試期間11/22～27、1/17～19、年末年始12/22～1/7
 ※但し11/16、12/7、12/21は開館

当館の所蔵品は、芹沢銑介の長男・長介氏より美術館設立時に寄贈された、芹沢銑介作品・収集品を原点としています。これまで開館から35年にわたり、福祉の道へ進む学生達の感性を、芸術の力によって育み、また地域にひらかれた大学ミュージアムとして、展覧会活動を行ってきました。

この度東北福祉大学では、東北地方の近世陶磁約1400点と関連資料を新たに収蔵しました。これらは長介氏が調査を重ねて収集したもので、宮城県加美町の東北陶磁文化館において、近年まで多くの来館者の目を愉ませてきました。

本展では、新収蔵の東北陶磁より、会津本郷、大堀相馬、平清水、楡岡、堤といった窯場のやきものを、人間国宝・芹沢銑介の作品とともに紹介します。銑介は日本各地の窯場や紙漉き場を訪ね歩き、生き生きと働く陶工や、自然あふれる仕事場の様子など、心に刻まれた風景を着物や屏風、のれんに染めあげました。趣深い東北陶磁の数々と、芹沢作品が呼応する「手仕事の風景」をご体感ください。



【入 館 料】学生証の提示にて無料

【問い合わせ】TEL022-717-3318



公式HP



公式X